

2003年度 決算説明会

2004年5月13日

目次

- ・ 2003年度決算実績
- ・ 2004年度業績見通し

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

2003年度決算実績

1. 決算概況

< 連結決算 >

(単位: 億円)

	02年度	03年度	増減
売上高	12,246	11,208	1,037
営業利益	698	930	232
経常利益	413	687	274
特別損益	80	288	207
法人税等・少数損益	162	91	70
当期純利益	170	307	137
利益剰余金残高	114	119	234
総資産残高	21,223	20,017	1,206

< 单独決算 >

(単位: 億円)

	02年度	03年度	増減
売上高	7,277	7,117	159
営業利益	486	736	249
経常利益	292	577	285
特別損益	72	324	251
法人税等	100	16	84
当期純利益	119	237	117
利益剰余金残高	503	668	165
総資産残高	15,818	15,178	640

2. 売上高・営業利益

<連結>

(単位:億円)

	02年度		03年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄鋼	9,603	667	9,620	934	17	267
エンジニアリング	786	5	688	37	97	31
エレクトロニクス	762	8	466	4	296	13
その他	1,094	64	432	42	661	21
(消去)		(19)		(14)		(5)
合計	12,246	698	11,208	930	1,037	232

増減の要因

	要因
鉄鋼	販売価格の改善、コスト改善により増益
エンジニアリング	公共投資の抑制により減収、赤字幅悪化
エレクトロニクス	住友金属システムソリューションズの営業譲渡により減収となったが、損益は改善
その他	小倉興産、住金ケミカルの譲渡により減収、減益

< 単独 >

(単位: 億円)

		02年度	03年度	増減
		売上高	売上高	売上高
	鉄鋼	6,508	6,456	52
	エンジニアリング	768	661	107
	エレクトロニクス			
		7,277	7,117	159

	02年度	03年度	増減
為替レート	円/ドル 122	113	9円円高
販売数量	万ト 1004	971	33
鉄鋼部門平均 販売単価	千円/T 64.8	66.5	1.7

価格差	4.1
為替差	2.0
構成差	0.4
計	1.7



3. 連結経常利益増減

02年度		03年度		274億円好転	
損益好転要因				損益悪化要因	
		億円			
				億円	
コスト改善(注)	150	為替差	100		
販売環境変動他	459	原材料価格	170		
		鹿島災害影響	50		
		持分法損益	15		
合計	609		335		

03/上		03/下		98億円好転	
損益好転要因				損益悪化要因	
		億円			
				億円	
コスト改善(注)	25	為替差	55		
持分法損益	31	原材料価格	100		
販売環境変動他	247	鹿島災害影響	50		
合計	303		205		

4. 特別損益

< 連結 >

(単位: 億円)

	02年度	03年度
投資有価証券売却益	57	63
収用に係る特別利益	-	79
特別修繕引当金取崩益	65	-
事業再編益	231	-
その他特別利益	7	-
特別利益計	362	143
退職給付引当金繰入額	69	69
固定資産除却損失等	90	253
事業再編損	123	8
シリコン事業再編損失	-	80
鹿島災害損失	-	19
投資有価証券売却損	59	-
投資有価証券評価損	91	-
その他特別損失	8	-
特別損失計	442	431
特別損益計	80	288

5. キャッシュフロー

< 連結 >

(単位: 億円)

	02年度	03年度	増減
営業活動(特別退職金を除く) によるキャッシュフロー	1,847	2,208	361
特別退職金	235	-	235
投資活動によるキャッシュフロー	583	274	857
財務活動によるキャッシュフロー	1,649	2,408	759
現金及び現金同等物の期末残高	1,217	740	476

6. 連結剰余金

(単位:億円)

	02年度	03年度	増減
資本剰余金期首残高	1,394	607	786
株式交換による新株の発行	-	10	10
自己株式処分差益	-	0	0
第三者割当増資による新株の発行	229	-	229
資本準備金取崩による減少	1,016	-	1,016
資本剰余金期末残高	607	618	11

利益剰余金期首残高	1,275	114	1,161
当期純利益	170	307	137
資本準備金取崩による増加	1,016	-	1,016
配当金	-	71	71
連結除外等による減少	26	1	24
利益剰余金期末残高	114	119	234

補足数値

(1) 金融収支

< 連結 > (単位:億円)

	02年度	03年度
受取利息・受取配当	43	52
支払利息	241	228
金融収支	198	175

< 単独 > (単位:億円)

	02年度	03年度
受取利息・受取配当	56	55
支払利息	158	143
金融収支	101	88

(2) 設備投資・減価償却費(有形固定資産)

< 連結 > (検収ベース、億円)

		02年度	03年度
設備投資 A	鉄鋼事業	464	636
	非鉄鋼事業	45	35
	合計	509	671
減価償却費 B		917	783
B - A		408	111

< 単独 > (検収ベース、億円)

		02年度	03年度
設備投資 A		288	488
減価償却費 B		589	487
B - A		301	0

(3) 鉄鋼事業カンパニー別売上

< 連結 >

(単位:億円)

カンパニー	02年度	03年度	増減
鋼板・建材	5,375	5,526	150
鋼管	2,336	2,295	40
交通産機品	664	674	10

< 単独 >

(単位:万トン、億円)

カンパニー	02年度		03年度		増減	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
鋼板・建材	842	4,329	803	4,291	39	37
鋼管	147	1,645	151	1,607	4	38
交通産機品	16	533	18	557	2	23

(4) 鉄鋼事業国内・輸出別売上

< 単独 >

(単位: 万トン、億円)

	03年度	
	数量	金額
国内	563	3,956
輸出	408	2,499
合計	971	6,456

< 単独 >

輸出向先別比率

(単位: %、金額ベース)

	03年度
アジア	67
北米	7
中近東	8
E U	3
他	15

2004年度業績見通し

1-(1) 04年度業績見通しの前提

		03年度 実績	04年度 見通し
為替レート	円/ドル	113	105
全国粗鋼	百万トン	111	109程度
当社グループ粗鋼(*)	万トン	1,278	03年度並み

(*)小倉、直江津、住金鋼鉄和歌山を含む)

為替バランス (単位:億ドル/年)

(ドル受取超過) 単独	11
グループ	0
連結	11

1-(2) 業績見通し

< 連結 >

(単位: 億円)

	03年度 実績	04年度見通し		対前期
		04 / 上見通し		
売上高	11,208	5,300	11,300	92
営業利益	930	350	950	20
経常利益	687	200	700	13
特別損益	288	35	100	188
法人税等・少数損益	91	65	250	159
当期純利益	307	100	350	43

< 単独 >

	03年度 実績	04年度見通し		対前期
		04 / 上見通し		
売上高	7,117	3,200	6,900	217
営業利益	736	250	650	86
経常利益	577	150	450	127
特別損益	324	20	60	264
法人税等	16	50	140	124
当期純利益	237	80	250	13

1-(3) 売上高・営業利益

<連結>

(単位:億円)

	03年度 実績		04年度見通し				対前期	
	売上高	営業利益	04 / 上見通し		売上高	営業利益	売上高	営業利益
			売上高	営業利益				
鉄鋼	9,620	934	4,650	350	9,750	930	130程度	ほぼ横這い
エンジニアリング	688	37	200	20	600	10	90程度	30程度
エレクトロニクス	466	4	250	10	550	20	80程度	20程度
その他	432	28	200	10	400	10	30程度	20程度
合計	11,208	930	5,300	350	11,300	950	90程度	20程度

1-(4) 連結經常利益増減

03年度 04年度 13億円好転 (687億円 700億円)

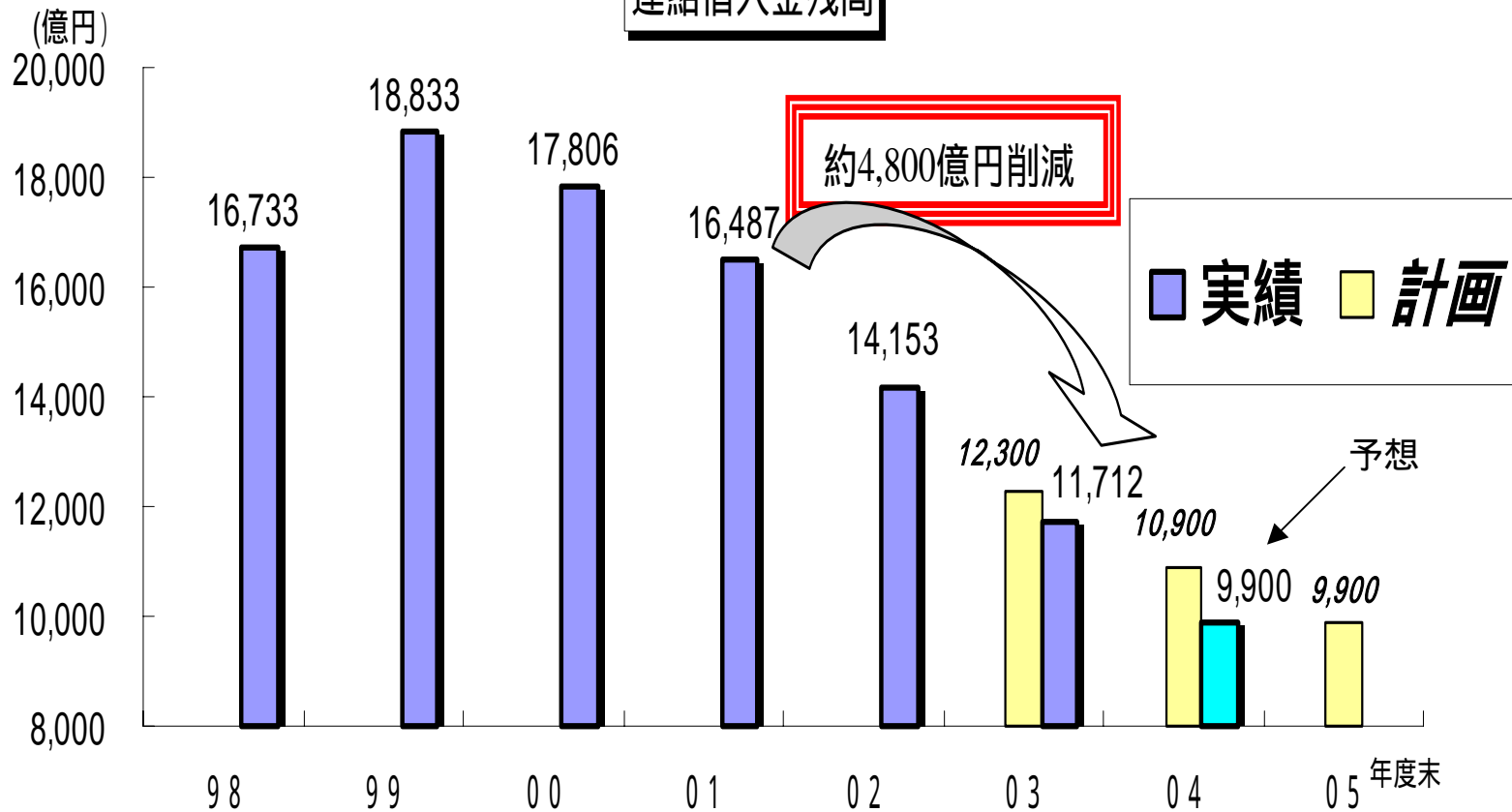
損益好転要因		損益悪化要因	
販売環境変動他	800程度 億円	為替差 原材料価格他	90 700程度 億円
合計	800程度	合計	800程度

03/下 04/上 192億円悪化 (392億円 200億円)

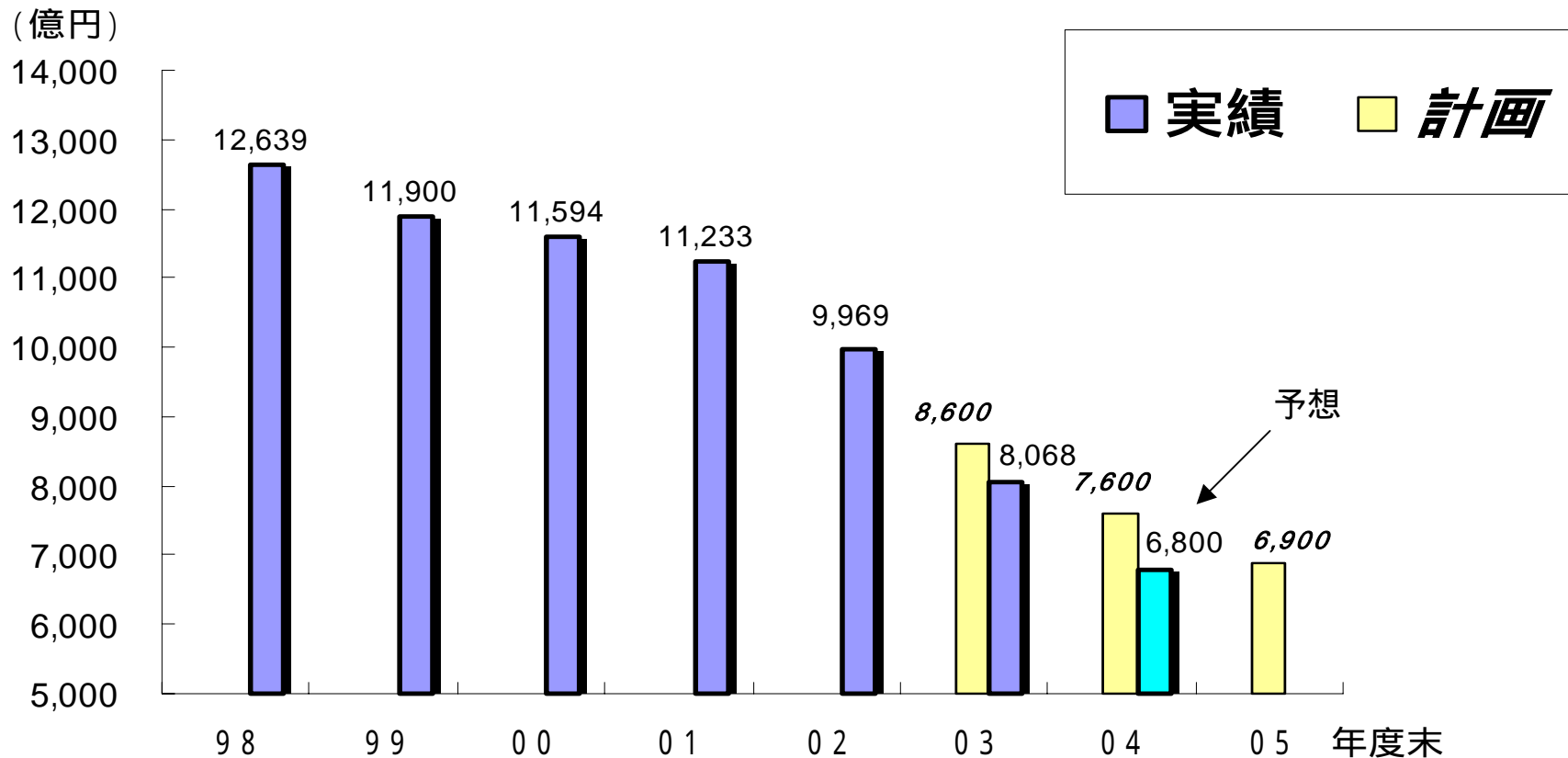
損益好転要因		損益悪化要因	
販売環境変動他	100程度 億円	為替差 原材料価格他	15 300弱 億円
合計	100程度	合計	300程度

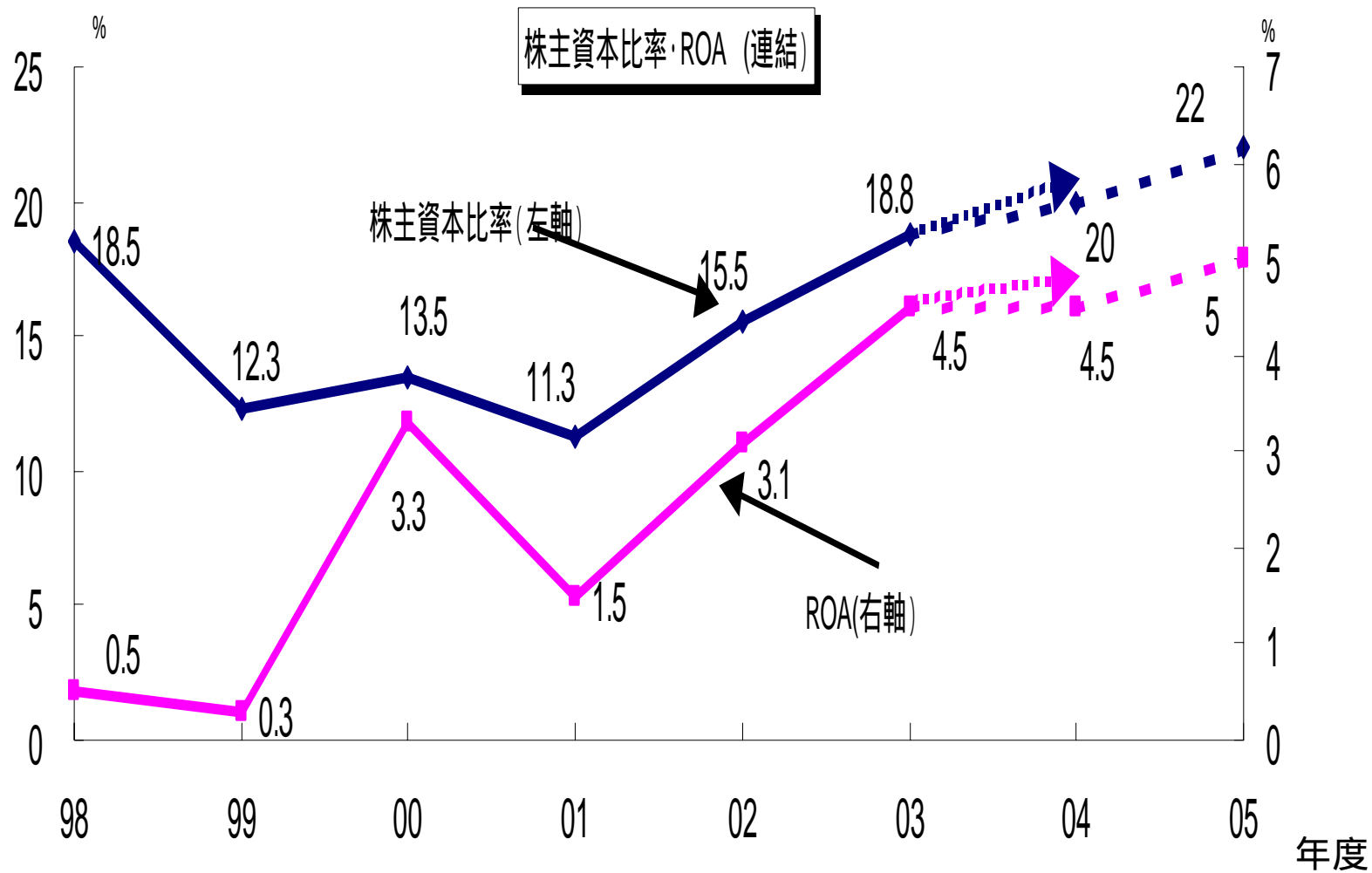
2. 『中期経営計画(2002年度～2005年度)』 の進捗状況

連結借入金残高



单独借入金残高





財務目標の達成状況

< 連結 >

	02年度	03年度	04年度見通し
売上高	12,246	11,208	11,300
営業利益	698	930	950
総資産営業利益率 (ROA)	3.1%	4.5%	5%
経常利益	413	687	700
総資産	21,223	20,017	19,000
借入残高	14,153	11,712	9,900
株主資本	3,287	3,760	4,038
株主資本比率	15.5%	18.8%	21%
D/Eレシオ	4.3倍	3.1倍	2.5倍

中期経営計画

(単位:億円)

04年度	05年度
	10,000
	940
	5%
	700
	18,500
10,900	9,900
3,750	4,150
20%	22%
3倍以下	2.4倍

〔 全国粗鋼95百万トン
115円/トン 〕

< 単独 >

	02年度	03年度	04年度見通し
売上高	7,277	7,117	6,900
営業利益	486	736	650
総資産営業利益率 (ROA)	3.0%	4.8%	4.5%
経常利益	292	577	450
総資産	15,818	15,178	14,000
借入残高	9,969	8,068	6,800
株主資本	3,719	4,149	4,327
株主資本比率	23.5%	27.3%	31%
D / Eレシオ	2.7倍	1.9倍	1.6倍

中期経営計画

(単位:億円)

04年度	05年度
	6,200
	700
	5%
	500
	13,800
7,600	6,900
4,100	4,320
29%	32%
2倍以下	1.6倍

顧客評価No.1の実現に向けて

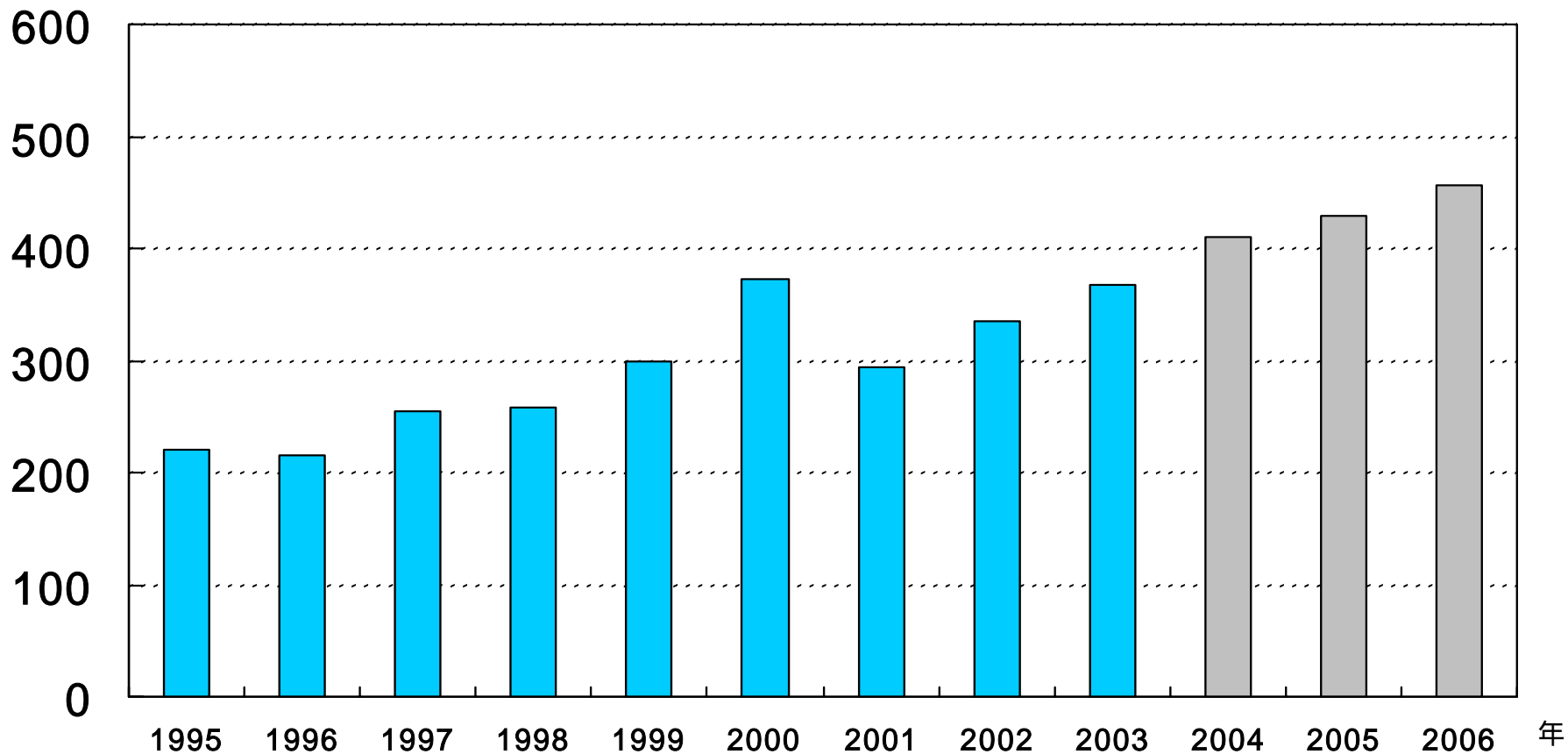
最近の顧客からの主な表彰の実績

受賞年月	顧客	賞名	評価対象内容	当社対象部門
04 / 1	スズキ	感謝状 (3年連続)	品質成績、VE・VA提案	薄板
04 / 1	三菱電機	取引先VA提案 優秀賞	VA提案	薄板
04 / 2	ヤマハ発動機	感謝状 (鉄鋼業界初)	安定供給、VE・VA提案	薄板
04 / 2	トヨタ自動車	品質管理優秀賞	3年連続納入不具合ゼロ	薄板
		技術開発賞	新型プリウスのセンターピラー 部品開発	
		軽量化・特別賞		
04 / 3		感謝状	新型クラウンのV6エンジン開発 への貢献	交通産機品
04 / 3	アイシン高丘	品質優秀賞	品質成績	薄板
04 / 4	富士重工業	品質優秀賞 (2年連続)	2年連続納入不具合ゼロ	薄板

3. シリコンウエーハ事業の状況について
< 三菱住友シリコン株式会社 (SUMCO) >

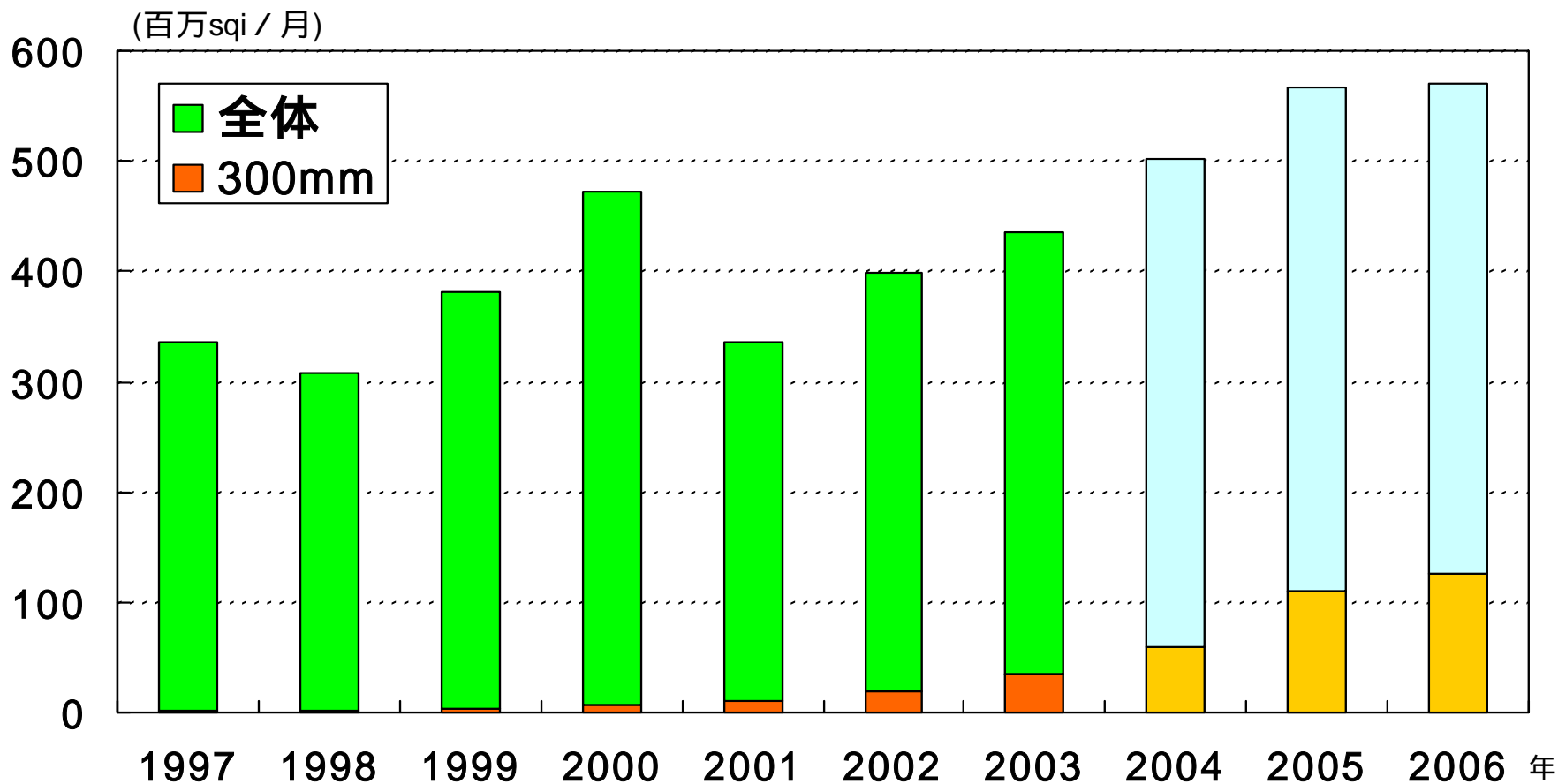
世界の半導体出荷数量推移

(10億個/年)



(WSTS等を参考にSUMCO推定)

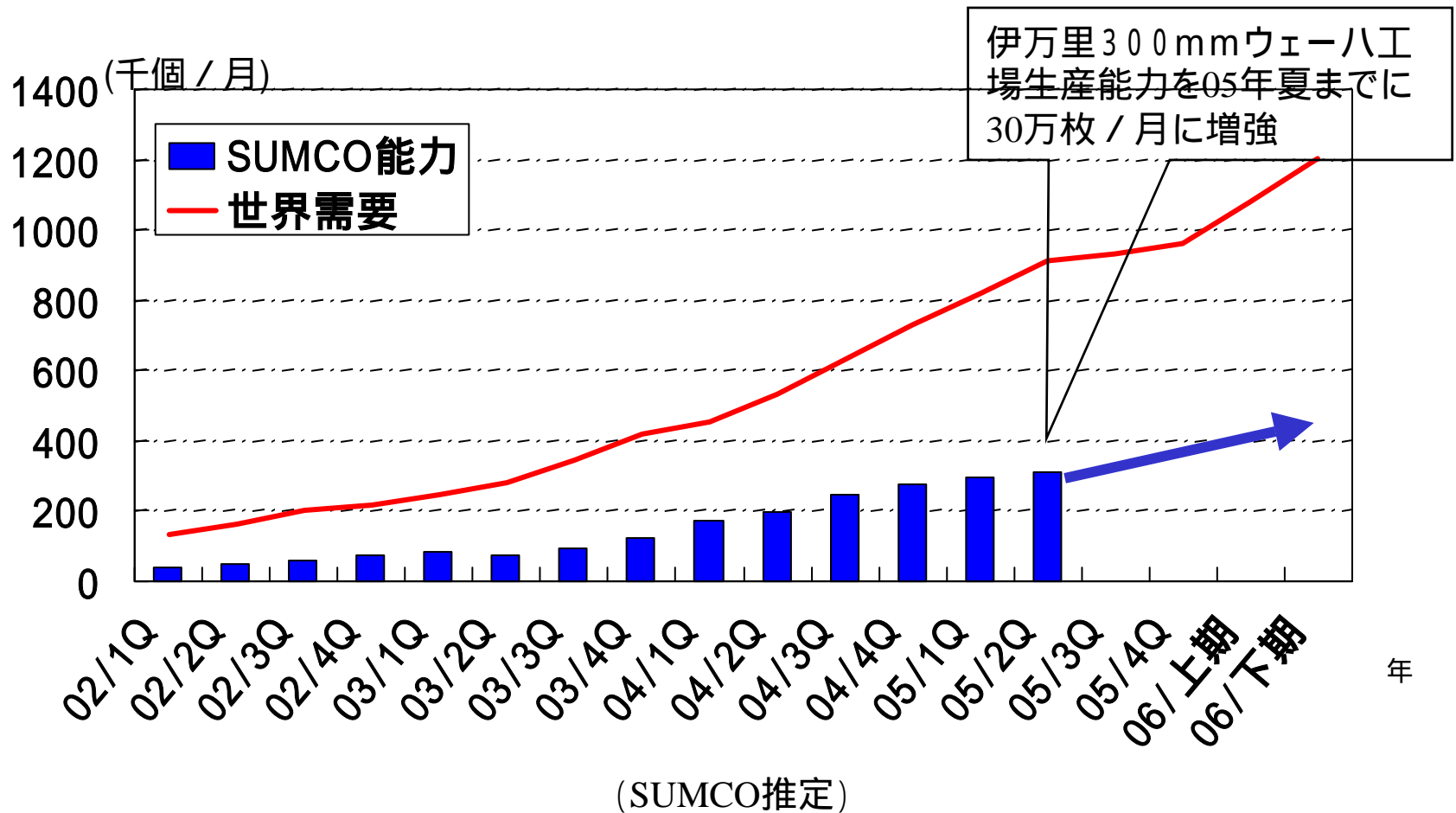
シリコンウエーハ需要見通し



(出典: Gartner Feb. 04)

300mm シリコンウェーハ需要見通と

SUMCO社生産能力



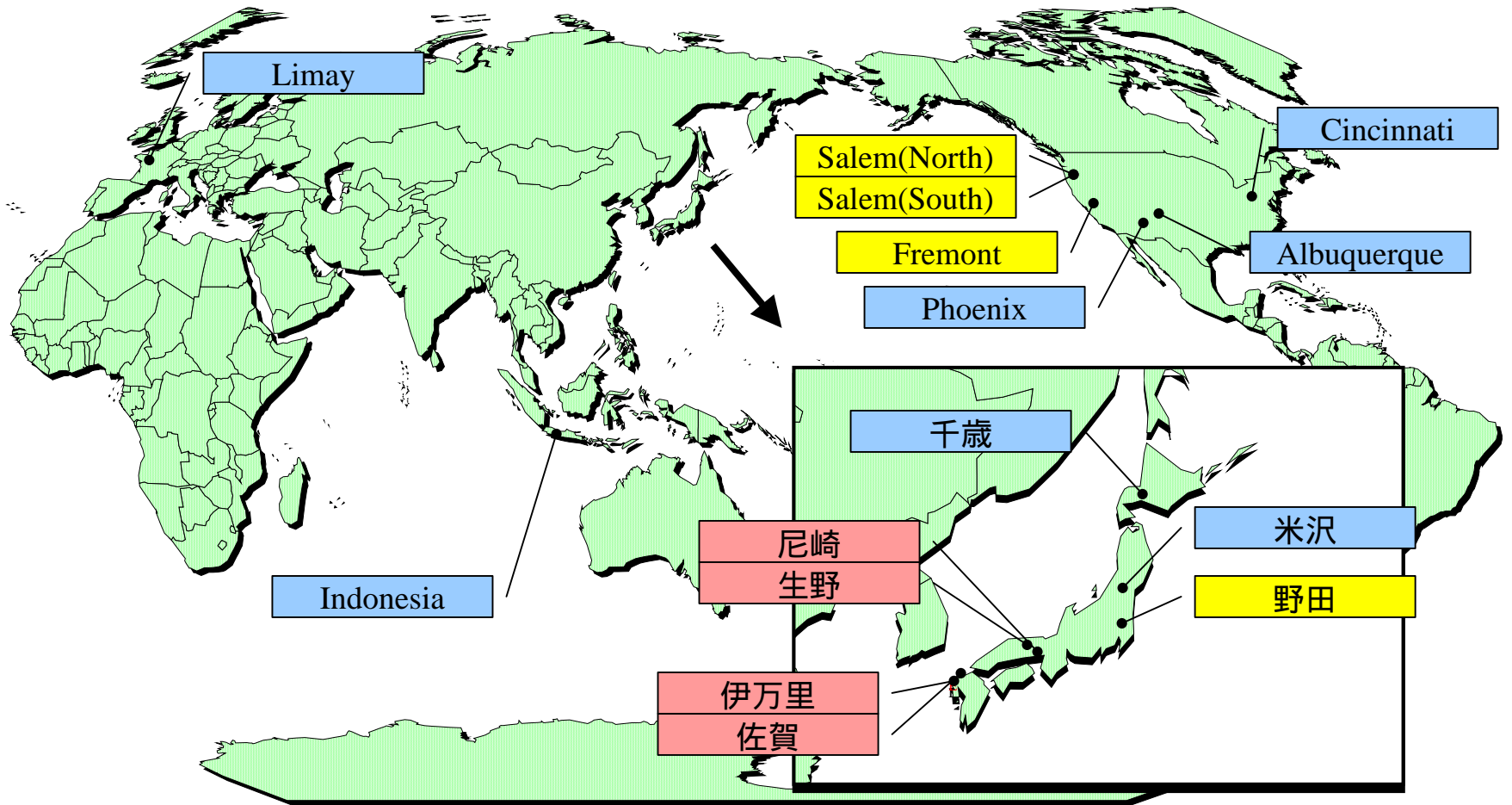
SUMCO製造体制



閉鎖 / 閉鎖予定



事業所管理統合



SUMCO連結業績見通し

(億円)

	03年度実績
売上高	1,664
経常利益	7
当期利益	365

	04年度見通し
	1,900程度
	130程度
	60程度